トキと自然の学習館

~6月·7月の出来事へ



6月の

生まれも大空に

6月5日、22回目となるトキの自然放鳥が佐渡市で行われ、 順化ケージから18羽が佐渡の空へと飛び立ちました。 この中には長岡で生まれた4羽も含まれています。



順化ケージから飛び立つトキ

ぼうちょう こたい はね しきぐっ 放鳥する個体の羽には、識別のための色が付けられています。

さらに今回は、長岡生まれを含む10羽の せなか 背中にGPS発信機が装着されました。

撮影 環境省

飛翔する長岡生まれの402番

一番に飛び立った簑岡生まれの396番

これは、たびたび確認されている佐渡から本州へ渡るトキの飛行 はいる。 ひょうょうど 経路や飛行高度などを把握するためのもので、データ 収 集 の役目 を担っています。

^{ながきか} 長岡に飛んできてくれる日を楽しみにしています。

7月の



がり、しゃしん 左の写真は「トキみ~て」で公開しているトキの7月の姿です。 羽の色が白と黒のまだらな状態になっています。

トキといえば白い羽をイメージしますが、実は、全体が白いのは秋から ねんまっくらい 年末 位 までのとても 短 い期間! 年明け頃から春の繁殖期にかけては、 これは外敵から身を守るための色で、繁殖できる体であることを崇し

ているものだと^{*}考^{*}えられています。

^{ちねん いちど くろ} しろ はね は か −年に一度、黒から白へと羽が生え変わる 繁殖期も終わりに近づき、・ 「換羽」の季節になりました。

10月には皆さんがよく知っている白い姿になります。

ニヌモ が セカク 衣替えを迎えたトキを、ぜひ間近でご覧ください。



抜け落ちた黒い羽根